

2023年度ニッセイ財団「児童・少年の健全育成助成」 「生き生きシニア活動顕彰」贈呈式について

1 行事目的

公益財団法人日本生命財団の「児童・少年の健全育成助成」及び「生き生きシニア活動顕彰」について、本県より推薦し、このたび助成が決定された10団体に対する贈呈式を開催するもの。

2 日 時 令和5年7月6日（木） 午後1時30分から午後2時30分まで

3 場 所 宮城県庁4階 庁議室

4 出席者

(1) 助成・顕彰団体の代表（9団体）

(2) 主催者

- ・公益財団法人日本生命財団 林 武史 理事長
- ・日本生命保険相互会社仙台支社 高橋 智尚 支社長
- ・日本生命保険相互会社仙台支社 染宮 克美 担当支社長

(3) 宮城県

- ・宮城県副知事 伊藤 哲也
- ・宮城県環境生活部参事兼共同参画社会推進課長 木村 雅春

5 助成・顕彰団体の概要 別紙のとおり

- ① 児童・少年の健全育成助成 6団体 総額 325万円
- ② 生き生きシニア活動顕彰 4団体 総額 20万円

6 公益財団法人日本生命財団について

日本生命保険相互会社が創業90周年を迎えた際に、「人間性・文化性あふれる真に豊かな社会の建設に資すること」を目的として、昭和54年7月に設立された多目的助成型の財団。

- ① 基本財産 100億円
- ② 設立者 日本生命保険相互会社
- ③ 財団所在地 大阪府大阪市中央区今橋三丁目1番7号 日本生命今橋ビル4階
- ④ 会 長 山極 壽一（京都大学 名誉教授、総合地球環境学研究所 所長）

7 児童・少年の健全育成助成

地域の人々の協力のもとに、子どもたちが行う自然体験・生活体験活動、仲間づくりや文化の伝承活動、子育て支援活動等を実践している民間の団体・グループに対して助成するもの。

助成金額 一団体あたり30～60万円（物品購入資金助成）

8 生き生きシニア活動顕彰

高齢者が主体となって行う地域貢献活動に対して顕彰を行うもの。

顕彰金額 一団体あたり一律5万円

9 本県の上記助成の累計

昭和54年度から令和5年度まで 414団体 1億9,306万円

2022年度

**児童・少年の健全育成助成 生き生きシニア活動顕彰
助成・顕彰団体決定**

今年度は全国で265団体・1億2,878万円の児童・少年の健全育成助成と
205団体・1,025万円の生き生きシニア活動顕彰を実施します。
財団設立からの累計(1979年~2022年)は、17,206団体・90億円になります。

宮城県では、児童・少年の健全育成助成

Mシティー楽人 はじめ 6 団体が
決定いたしました。

生き生きシニア活動顕彰 6 団体が決定いたしました。

1979年の助成開始から44年の累計は

宮城県内 404団体 1億8,961万円 となりました。

2022年7月

公益財団法人 日本生命財団

この件に関するお問い合わせ先

〒541-0042 大阪府中央区今橋3-1-7

日本生命財団 助成事業部

TEL : 06 (6204) 4014

FAX : 06 (6204) 0120

日本生命財団は、日本生命保険相互会社が創業90周年を迎えるに当たり、より継続的かつ普遍的な社会貢献を行うため1979年に設立された助成型財団です。

以来「人間性・文化性あふれる真に豊かな社会の建設に資すること」を目的として、児童・少年の健全な育成、高齢社会福祉、環境問題などの分野を中心に助成活動を行っております。

ホームページ <http://nihonseimei-zaidan.or.jp>

宮城県への助成累計は404団体——1億 8,961万円になりました

日本生命財団は、1979年の設立以来、児童・少年の健全育成に取り組んでいる団体に対して、活動に必要な物品を助成してまいりました。

児童・少年の健全育成助成
今年度は6団体に325万円を助成

また、元気で活力に満ちた高齢者が主体となって地域貢献活動を行う団体を顕彰しております。

生き生きシニア活動顕彰
今年度は6団体を顕彰

～助成・顕彰団体への目録贈呈式を全国の都道府県で開催～

目録贈呈式を次のとおり開催いたします。

日 時	7月7日（木） 午後1時30分～
場 所	宮城県庁行政庁舎 4階 庁議室
出席者	受贈者：12団体 宮城県：副知事 遠藤 信哉 様 財 団：日本生命仙台支社長 高橋 智尚 理事長 林 武史

2022年度 ニッセイ財団 児童・少年の健全育成助成の概要

未来をになう子どもたちが、心ゆたかに成長することをめざして

日本生命財団は、1979年7月の設立以来、人間性・文化性あふれる真に豊かな社会の建設に資することを目的として活動しております。
児童・少年の健全育成には、地域社会を構成する住民や諸組織が手を携え、地域活動の一環として、子どもたちの生きる力を育てていくことが必要です。
このような活動に定期的かつ日常的に継続して取り組んでいる民間の団体・グループに対して、その活動に常時・直接必要な物品を助成しております。

おかげさまで財団設立以来44年継続して、全国1万4千を超える団体に助成

児童・少年の健全育成助成は、全国都道府県知事から推薦いただいた団体について、当財団の選考委員会・理事会にて決定いたします。
助成金額は、1団体30万円～60万円です。
助成物品は、助成対象活動を継続的に展開するためにはなくてはならない直接活用物品で、子どもたちが待ち望み、子どもたち自らが主体的・継続的に共有して活用する物品としております。

- ◆2022年度は、全国各地の265団体に総額1億2,878万円の助成を行います。
- ◆財団設立から44年の累計実績は、1万4千団体・88億円を超えております。

子どもたちの生きる力を育むさまざまな活動を応援

次のような活動を行っている団体に助成いたします。

<2022年度助成265団体の内訳>

「異年齢・異世代交流活動」	148団体
「自然と親しむ活動」	54団体
「子育て支援活動」	35団体
「療育支援活動」	22団体
「フリースクール活動」	6団体

情報誌「F u - m i」の発行

当助成が多くの方々のお役に立つことを願い、助成制度の概要とあわせ、対象団体の活動内容および助成物品の活用事例などをご紹介する情報誌「F u - m i」を発行しています。

*当財団のホームページでPDF版をご覧ください。

以 上

2022年度 ニッセイ財団 生き生きシニア活動顕彰の概要

元気で活力に満ちた高齢者の地域貢献活動に対して

わが国は少子高齢社会を迎えており、元気で活力に満ちた高齢者の地域貢献活動が注目されております。

日本生命財団では、高齢者が主体となって行う地域貢献活動を顕彰し、地域活動の輪を広げてまいります。

2007年の制度発足からこれまでに3,031団体を顕彰

生き生きシニア活動顕彰は、全国都道府県知事から推薦いただいた団体について、当財団の選考委員会・理事会にて決定いたします。

児童・少年の健全育成活動、地域づくり活動、高齢者支援活動、障がい者支援活動などの高齢者による“生き生きシニア活動”に取り組む民間の団体・グループに対して、1団体5万円の顕彰を行います。

- ◆2022年度は、全国各地の205団体に1,025万円の顕彰を行います。
- ◆2007年の制度発足からの累計実績は、3,031団体・15,155万円となっております。

さまざまな“生き生きシニア活動”を応援

次のような活動を行っている団体を顕彰いたします。

<2022年度顕彰205団体の内訳>

「地域づくり活動」	79団体（環境保護活動、健康増進活動等）
「高齢者支援活動」	70団体（高齢者向けサロン、訪問ボランティア等）
「児童・少年の健全育成活動」	45団体（登下校時見守り活動、伝承芸能の継承等）
「障がい者支援活動」	11団体（手話・点訳・朗読ボランティア活動等）

情報誌「F u - m i」の発行

当顕彰が多くの方々のお役に立つことを願い、顕彰制度の概要とあわせ、対象団体の活動内容などをご紹介する情報誌「F u - m i」を発行しています。

*当財団のホームページでPDF版をご覧いただけます。

以 上

2022年度 ニッセイ財団 児童・少年の健全育成助成 決定団体一覧

04

宮城県

コード	団体名 活動の内容	助成内容	助成額 (千円)
0401	Mシティー楽人 II-10 芸術(音楽・演劇・美術等)を通しての児童の健全育成	楽器一式	570
0402	高清水野球スポーツ少年団 II-13 地域に根ざしたスポーツ活動(武道を除く)を通しての児童の健全育成	野球用具一式	540
0403	わたりバスケットボールスポーツ少年団 II-13 地域に根ざしたスポーツ活動(武道を除く)を通しての児童の健全育成	バスケットボール用具一式	580
0404	利府レッドスターズスポーツ少年団 II-13 地域に根ざしたスポーツ活動(武道を除く)を通しての児童の健全育成	野球用具一式	400
0405	仙台西部リトルシニア II-13 地域に根ざしたスポーツ活動(武道を除く)を通しての児童の健全育成	ピッチングマシン	580
0406	バレーボール倶楽部 ハッピーズ II-13 地域に根ざしたスポーツ活動(武道を除く)を通しての児童の健全育成	バレーボール用具一式	580

合計 助成件数 6 件 助成決定額合計 3250 千円

2022年度 ニッセイ財団 生き生きシニア活動顕彰 決定団体一覧

04 宮城県

コード	団体名 活動の内容	顕彰内容	顕彰額 (千円)
0451	八幡福寿会	活動顕彰	50
I-1	登下校時の見守り活動		
0452	閑北みどり会	活動顕彰	50
III-1	高齢者の居場所(サロン)づくり		
0453	八沢さわやかクラブ	活動顕彰	50
IV-3	環境美化・清掃・環境保護活動		
0454	たてやま安全安心見守り隊	活動顕彰	50
I-1	登下校時の見守り活動		
0455	宮城いきいき学園仙南校「ふたみ会」	活動顕彰	50
IV-3	環境美化・清掃・環境保護活動		
0456	宮城いきいき学園気仙沼・本吉校21期生会	活動顕彰	50
IV-3	環境美化・清掃・環境保護活動		

合計 助成件数 6 件 助成決定額合計 300 千円